

ショートコメント vol.363 (2025 年 5 月 15 日)

テーマ：街角景気にみる大阪・関西万博の影響（25 年 4 月）

～ ホテル等を中心に始めるも、全体としてはまだ限定的～

●街角景気の現状判断は低下

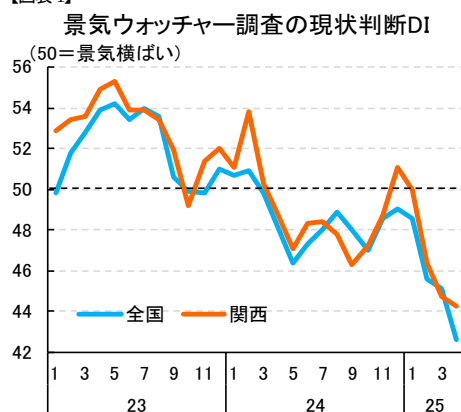
直近 25 年 4 月の景気ウォッチャー調査の結果が発表され、現状判断 DI は全国、関西ともに低下した（図表 1）。

いよいよ大阪・関西万博が開幕したものの、米価格の高止まりなどを含む、インフレの長期化が需要の重石となっている。さらに、トランプ政策による株価の低下や先行き不安が、富裕層などの消費にブレーキをかけている。

トランプ関税については相互関税が 90 日間の停止中であり、今後の行方は日米間の交渉次第となる。仮に 24%の関税が回避できなければ、企業活動の幅広い悪化要因となることは避けられない。

米中間の関税戦争による影響も懸念される中、ここへきて関税の大幅な引き下げが決まったものの、最終的には交渉の結果次第とあって先行きは楽観できない。

【図表 1】



(出所)内閣府「景気ウォッチャー調査」、以下同じ

●万博による街角景気への影響

こうした中、街角景気の4月調査における万博の影響を改めてみてみたい。本調査では景気判断に加え、それに付随する定性コメントも聴取している。その中で万博への言及状況をみると、現状判断での万博関連の総コメント数は全国で 39 件であり、うち 31 件が関西となっている（図表 2）。割合としては、全体の8割を関西が占める。

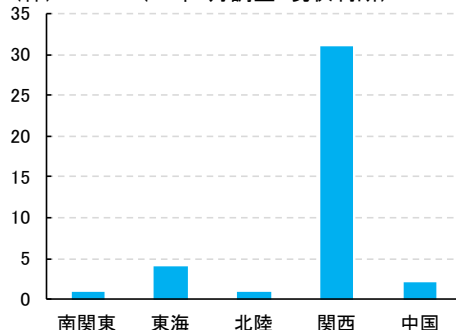
コメントと景気判断の関係をみると、万博関連のコメントに付随する景気判断は良くないケースが少なくない。

特に、百貨店関連のコメントには「万博の効果はまだ出ていない」、「万博の効果は予想を下回っている」といった内容が散見される。円高によるインバウンド消費への逆風がみられる中、それを払拭する動きが期待されているものの、まだそこまでの動きはみられないということであろう。

現状判断にまつわるコメントについて、万博以外のキーワードも抽出し、現状判断 DI への影響を試算した結果が図表 3 である。万博の影響は、まだ「インバウンド」関連による効果を下回っているほか、全体的には「インフレ」や「米国関税」による悪影響が目立っている。

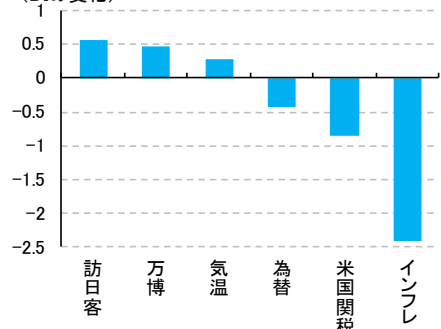
【図表 2】

万博関連の地域別コメント件数
(25年4月調査・現状判断)



【図表 3】

(関西)コメントのキーワードとDIの関係
(DIの変化) (4月調査、現状判断)



※キーワードを含むコメントに付随する景気判断が、DI全体に及ぼす影響を試算

※本稿は情報提供が目的であり、商品取引を勧誘するものではありません。また、本稿は当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。なお、本稿に記載された内容は執筆時点でのものであり、今後予告なしに変更されることがあります。

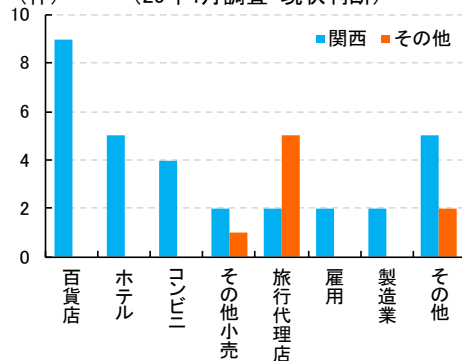
●地域別にみる影響の特徴

一方、万博関連のコメントにかかる業種別の特徴では、関西とその他の地域では大きな違いがみられる（図表4）。

関西では百貨店やホテル、コンビニでの言及が多く、インバウンド消費との相乗効果を指摘するコメントが多い。例外は百貨店であり、前述のとおり「万博効果は期待を下回る」といった声が少なくない。

その一方、その他の地域では旅行代理店が大半を占めるなど、小売等での売上増加につながるイメージはもたれていない。今後はどのタイミングでホテル需要のほか、百貨店などの小売関連でもプラスの声が出始めるかが注目される。

【図表4】 万博関連の業種別コメント件数
(25年4月調査・現状判断)



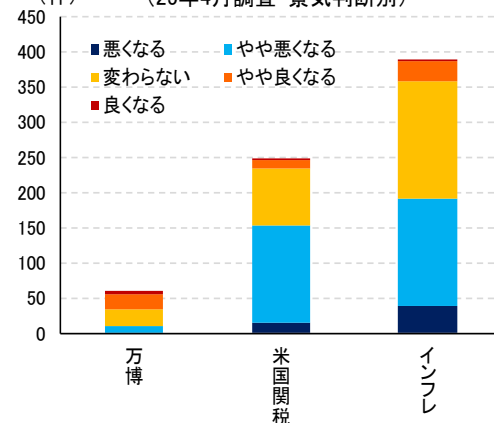
●今後の注目点

加えて、今後の関西での注目点としては、やはり来場者数の増加に伴うプラス効果の拡大であろう。現状は「期待外れ」としている百貨店のコメントが、どの程度変化するか注目が集まるほか、飲食などの業種への波及にも期待が集まる。その一方で、かねてからの懸念材料であるホテル不足の動向についても、引き続き警戒が求められる。

一方、先行きについては、トランプ関税による世界経済の停滞や為替の大きな変化なども不安視されており、4月調査では万博への期待感を大きく上回っている。先行き関連のコメントについて、キーワードごとの件数や景気判断をみると、両者の差は非常に大きい（図表5）。

これをふまえると先行きの見通しは不透明とみられる中、まずはGWの動向を折り込んだ、5月調査での変化が注目されよう。

【図表5】 (全国) 先行きのキーワード別コメント数
(25年4月調査・景気判断別)



本件照会先：大阪本社 荒木秀之
TEL: 06-7668-8805 mail: hd-araki@ri.co.jp